

令和8年度第1回佐賀市市民活動応援制度審査委員会 議事要旨

- 1 開催日時 令和8年5月28日（木）9：00から12：00まで
- 2 開催場所 佐賀市市民活動プラザ701・702会議室（佐賀商工ビル7階）
- 3 出席委員 委員長 児玉宏樹
副委員長 久保知里
委員 古賀香光、陣内和宏、横尾敏史
- 4 事務局 協働推進課 寺崎副課長 他2名
- 5 傍聴者 非公開
- 6 議事要旨
 - (1) 令和7年度佐賀市市民活動応援制度実績報告審査
 - ・カラット部門 14事業
 - 事業内容及び審査委員の事前審査内容を事務局から説明後、意見交換を行い、今後の改善点やアドバイス、応援メッセージも含めて審査委員会としてのコメントを取りまとめた。
 - (2) 次回の審査委員会スケジュール、会議の公開について
 - ・令和8年度第2回審査委員会
 - 議題：令和7年度実績報告審査、令和8年度申請審査（追加募集分）
 - 日時：令和7年6月25日（木）13：30から18：00まで
 - ・会議の公開について
 - 非公開

終了

令和7年度 佐賀市市民活動応援制度チカラット補助金実績報告「審査委員会コメント一覧」

団体情報					審査委員会からのコメント			
No.	部門	申請状況	団体番号	団体名	コメント①	コメント②	コメント③	コメント④
101	カラット	過年度申請団体	23	特定非営利活動法人 愛未来	新たな協力者や賛同団体、協賛企業を得るなど、取組が着実に発展していることがうかがえます。	今後、同様の事業を実施される際には、一般参加者や出店者等へのアンケートを通じて事業の効果やニーズを把握し、さらなる事業の充実につなげられることを期待します。		
102	カラット	過年度申請団体	36	佐賀子ども劇場	多様な取組を幅広い年代を対象に実施され、多くの子どもたちとその家族に体験の機会を提供されていることを評価します。	今後も、会員以外の多くの方に参加いただける機会を設けるなど、より幅広い層に開かれた事業展開を期待します。		
103	カラット	過年度申請団体	78	一般社団法人 魅力発掘プロデュース協会	これまで培われてきた活動が末永く継続されるよう、後継者の育成が進められることを期待します。			
104	カラット	過年度申請団体	102	特定非営利活動法人 佐賀県 腎臓病協議会	今後も、腎臓病疾患に関する理解が広がるよう、継続的な取組を期待します。	アーカイブ配信等の啓発活動の実績を把握するため、配信の閲覧数についても記録されることを期待します。		
106	カラット	過年度申請団体	133	NPO法人 さが子ども多文化 センター・わーどりんぐ	社会的な課題として、本取組の重要性が高まっていることがうかがえます。今後も、関係機関や地域との連携を深め、多文化共生に向けた交流の機会や理解の広がりにつながることを期待します。	対象者からのアンケートを実施できるよう工夫し、その結果を今後の事業運営に生かされることを期待します。		
107	カラット	過年度申請団体	142	遊友クラブ 視覚障がい者と 歩こう会	視覚障がいへの理解促進に資する重要な取組であると評価します。今後も、若い世代を含む幅広い世代への普及・啓発を通じて、さらなる理解の広がりにつながることを期待します。			
108	カラット	過年度申請団体	145	ark.	子育て世代にとって、悩みを共有できる仲間づくりや学びの場として、視野を広げる機会につながったことがうかがえます。	事業目的が広範な内容となっているため、実施事業との関連性が分かりにくい印象を受けました。事業目的や成果目標をより明確に整理することで、事業の方向性が明確となり、より効果的な事業展開につながることを期待します。		
109	カラット	過年度申請団体	147	一般社団法人 Togatherland	どなたでも気軽に楽しく参加できる工夫が随所に見られ、障がい者への合理的配慮についての理解促進につながる意義ある取組であることがうかがえます。今後も、多様な取組が展開されることを期待します。			
110	カラット	過年度申請団体	149	佐嘉賢女(さかしめ)の会	多方面の組織や団体との連携・協力を得て、当初計画を上回る充実した内容で事業が実施され、多くの方への防災意識の普及・啓発につながったことがうかがえます。	今後も、多方面の組織や団体との連携・協力を生かしながら、団体の認知度向上と事業のさらなる展開につながることを期待します。		
111	カラット	過年度申請団体	150	ローカルヒーローINVOLVE SA-GA実行委員会	高い集客力と参加者の満足度を有し、佐賀市の観光振興や魅力発信に寄与する取組であると評価します。今後も、佐賀の名物イベントとして定着し、さらなる発展を遂げられることを期待します。	出店料や物販収入を確保するなど、補助金だけに依存しない運営の仕組みづくりが図られている点を評価します。		
112	カラット	新規申請団体	152	ノルディックウォーキングSAL C	認知度の向上が今後の課題であることがうかがえますが、定期的な連絡だよりの発行など、地道な取組を継続されている点を評価します。	今後も、継続的な情報発信を通じて、さらなる認知度向上につながることを期待します。		

令和7年度 佐賀市市民活動応援制度チカラット補助金実績報告「審査委員会コメント一覧」

[illegible]